

化粧品用エキス剤

# 混合植物エキス OG-7



当帰  
Angelicae Radix



芍薬  
Paeoniae Radix



川芎  
Cnidii Rhizoma

当帰、芍薬、川芎から生まれた、  
新しい外用美肌作用エキスです。

混合植物エキス OG-2の更なる研究から生まれた新しい同時抽出エキスです。

入浴剤に配合することにより、体のほてり感を抑える効果が期待できます。

## 血行促進作用

当帰、芍薬、川芎、地黄から各一味を除いた三味同時抽出エキス4種類について、20代の健康な女性11名を対象に温浴による血行促進作用を検証しました。温湯に前腕を浸して10分後にエキスを投入、40分後に出浴、70分後まで血流量を連続的に観察しました。全てのエキスにおいて血流量がさら湯入浴時よりも

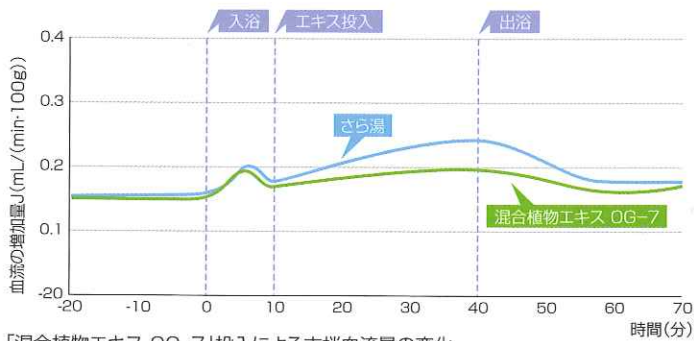
穏やかに増加することを確認しました。特に当帰、芍薬、川芎の三味同時抽出エキス(混合植物エキス OG-7)は、その傾向が顕著に現れていました。以上の結果から、「混合植物エキス OG-7」を入浴剤に配合することにより、体のほてり感を抑える効果が期待できます。

# 混合植物エキス OG-7

目的に合わせてお選びください。

## 夏の浴用剤は「混合植物エキス OG-7」

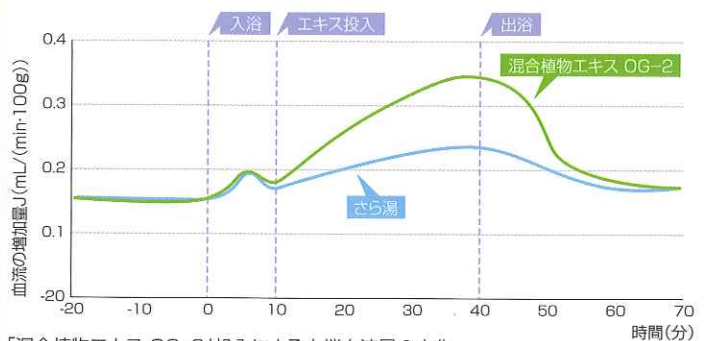
穏やかな血行促進作用でほてり感を抑えます。



「混合植物エキス OG-7」投入による末梢血流量の変化  
日本浴用剤工業会の方法に準拠し、ALF21D(アドバンス社製)にて連続測定  
(日本生薬学会第54回年会(2007年名古屋)にて発表)

## 冬の浴用剤は「混合植物エキス OG-2」

血行促進作用で温浴効果を高めます。  
保湿効果でかゆみの原因となる乾燥からお肌を守ります。



「混合植物エキス OG-2」投入による末梢血流量の変化  
日本浴用剤工業会の方法に準拠し、ALF21D(アドバンス社製)にて連続測定  
(第126年会日本生薬学会(2006年仙台)にて発表)

## 足湯における効果も検証済みです。

有名7温泉地の協力で足湯測定方法を構築し、ALF21D(アドバンス社製)にて連続測定 (日本生薬学会第55回年会(2008年長崎)にて発表)

### 規格

性状	本品は淡褐色～褐色の液で特異なおいがある	
確認試験	別紙製品規格書をご参照下さい。	
pH	5.0～7.0	
比重	0.941～0.981	
純度試験	重金属	10ppm以下
	ヒ素	1ppm以下
乾燥固形分	0.65～1.65W/W%	

### 化粧品表示名称 及び 組成

化粧品表示名称	組成(%)
トウキエキス 又は トウキ根エキス	0.375
シャクヤクエキス 又は シャクヤク根エキス	0.375
センキュウエキス	0.375
エタノール	29.550
水	69.325

### 安全性試験

試験項目	判定
皮膚一次刺激性試験	皮膚一次刺激性は認められない
皮膚感作性試験	皮膚感作性は認められない
復帰突然変異試験	陰性

小川香料株式会社

URL <http://www.ogawa.net/>

本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-1-11 TEL.03-3270-1544  
大阪支店 〒541-0046 大阪市中央区平野町2-5-5 TEL.06-6202-5674